

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名				担当 部課	部課コード	100300	TEL	2929-9122
事業コード	消防団分団交付金				消防本部 警防課			
100306					グループ	消防団支援		
補助開始年度		昭和 46 年度	→	終了予定年度		平成 年度		

②事業の内容	根拠法令	所沢市補助金交付規則							
	分野別計画・指針	なし							
	関連・類似事業	なし							
	総合計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	1節 消防・救急	中柱	1 消防力の充実	小柱	(7) 消防団の整備・充実と活性化
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	3621 事務改善活動等の充実・強化			コード				
補助開始の背景	消防団員の資質の向上及び消防機器の整備を行うと共に、地域に密着した消防団活動を推進しつつ、各分団の充実強化を図るため。								
補助の目的	各分団において、訓練・地水利調査・警戒重視等を実施し消防防災に関する知識・技術を習得するための補助、または消防機器の整備を行い、分団の充実強化を図り被害の軽減を目的とする。							団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 警戒巡視を実施：歳末等に火災予防啓蒙のため実施。 各種訓練を実施：消防に関する知識・技術の習得のため実施。 地水利調査を実施：管轄内の地理・水利の把握及び水利の維持管理のため実施。 							単位	

経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
補助金支出額当初予算			2,700	2,700	2,700
補助額決算(見込み含む)			2,700	2,700	
臨時職員賃金			人	人	
正規職員人件費			0.30 人	0.30 人	0
事業費合計			5,460	2,700	
市民一人当たり(単位:円)			16.2	8.0	

④指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
				団体活動実績	歳末特別警戒等の巡視実施団員数	年間歳末火災特別警戒等の巡視を実施した団員数	人	305
		地理水利調査等実施団員数	年間地理水利調査を実施した団員数	人	300	313		
標	成果分析	警戒活動及び調査等を実施した団員数	年間警戒活動及び調査等を実施した団員数	目標値				
				実績	605	625		
			%	達成率			実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い		
			成果分析に基づく目的の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 達成度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
			団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
			事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input checked="" type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
			活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
			今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
	目標設定	H 20	目標項目	分団交付金	達成水準	年度内を通じて有効活用される	時期	年度当初
H21予算の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 終了						
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)		各地域を管轄している「分団」単位の活動は多岐にわたっており、地域の安全確保と諸事業の円滑な運営、あるいはコミュニティーの醸成に大きく寄与している。また、今後は国民保護に関する任務や災害時要援護者に対する方策なども分団に期待するところであり、このことから、分団活動を支援していくことは重要である。						
評価日		平成20年5月12日						
		記入者職氏名 警防課長 荻野 透						

⑥二次評価	次年度見込まれる貢献度	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	総合計画上位目標						<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価日	市長マニフェスト						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	施策の体系			施策の方向	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
	施策の方向				